

長田 奈緒子 ピアノリサイタル

Naoko Osada Piano Recital

Program

J.S.バッハ パルティータ 第2番 ハ短調 BWV826
J.S. Bach Partita No.2 in C-minor, BWV 826

シューマン 森の情景
Schumann Waldszenen, Opus 82

ラヴェル 高雅で感傷的なワルツ
 ラ・ヴァルス
*Ravel Valses nobles et sentimentales
 La valse*



2016年10月14日(金)

開場 18:30 開演 19:00

■ チケット取扱い 小金井市民交流センター
 TEL.042-380-8077
 ■ お問い合わせ TEL.080-3013-0485(長田)

全席自由 3,000円

小金井市民交流センター 宮地楽器ホール

(JR中央線・武蔵小金井駅南口より徒歩1分)



Profile

4歳よりピアノを始める。お茶の水女子大学卒業後、渡英。フルスカラシップでロンドン・トリニティー音楽大学ディプロマコースに学び、在学中John Longmireコンペティションに優勝、ロンドン・リストソサイエティー主催コンサートに出演、ファイナルリサイタルでは優秀賞を得る。その後、米国コネチカット大学音楽学部よりフルスカラシップを得て演奏家養成コースと修士課程を修了。在学中はアシスタントとして声楽、器楽のクラスやリサイタルで伴奏を担当した他、チェロ科教授の採用オーディションの公式伴奏者を務めた。またハートフォード・ミュージッククラブから奨学金を受け、チュールリッヒ夏期国際マイスタークルゼにてルドルフ・ブッフビンダー氏の薫陶を受ける。2009年よりカナダ・アルバータ大学音楽学部で関宮芳生氏の作品研究を中心に研鑽を積み、2013年博士号(ピアノ演奏専攻)取得。在学中はピアノ科助手として学部生のピアノレッスンや室内楽の授業を担当し、学内外の演奏会や音楽祭での伴奏も多数受け持つ。日本、アメリカ、カナダで定期的のリサイタルを開催。これまでにピアノを船木武子、故遠藤秀一郎、ニーナ・セレダ、ヴォロディミール・ヴィニツキー、ニール・ララビー、今井顕、ジャック・デプレの各氏に師事。

